

施策分析シート（令和5年度）

No1

施策名	緑とうるおい豊かな生活環境づくり		施策No	08-01	部課名	防災都市づくり部土木管理課
関連部課名	防災都市づくり部基盤整備課					
行政評価事業体系	分野	IV	環境先進都市			
	政策	08	良好で快適な生活環境の形成			

目的 花と緑を通して幸せを実感できる街を実現するために、公園面積の拡大や緑被率・緑視率の向上を図るとともに、花や緑に関わる活動への参加機会を提供し、区民一人ひとりの緑化意識の高揚につなげる。また、緑のあるオープンスペースを確保し、防災性の向上を図る。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		2年度	3年度	4年度	
①	生活環境の充実	-	3.26	3.24	お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？
②	子育て・教育環境の充実	-	3.57	3.54	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間が行政かを問わず）が充実していると思いますか？
③	防災性	-	2.32	2.29	お住まいの地域は災害に強いと感じますか？
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		2年度	3年度	4年度	5年度見込み	目標値(8年度)	
①	公園・児童遊園面積 (ha)	43.2	44.8	45.3	45.3	48.0	目標値算定は、人口184,000人×3㎡=55.2ha
②	街なか花壇の数 (か所)	94	96	97	100	109	最終目標：全町会への設置
③							
④							
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	3年度	4年度	差額	3年度		4年度	差額		
行政費用	給与関係費	152,742	129,878	▲ 22,864	地方税等	0	0	0	
	物件費	424,430	488,063	▲ 63,633	国庫支出金	6,740	0	▲ 6,740	
	維持補修費	89,056	57,632	▲ 31,424	都支出金	31,733	34,753	3,020	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	6,752	6,689	▲ 63	使用料及び手数料	17,749	37,462	19,713	
	減価償却費	98,211	128,828	30,617	その他	2	1,437	1,435	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	56,224	73,652	17,428	
	賞与・退職給与引当金繰入額	43,905	9,166	▲ 34,739	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 1,043,997	▲ 972,871	71,126	
	その他行政費用	285,125	226,267	▲ 58,858	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	1,100,221	1,046,523	▲ 53,698	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 1,043,997	▲ 972,871	71,126	
	特別費用(g)	120,676	36,027	▲ 84,649	特別収入(f)	0	10,960	10,960	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 120,676	▲ 25,067	95,609	当期収支差額(e)+(h)	▲ 1,164,673	▲ 997,938	166,735	

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	3年度	4年度	差額	3年度		4年度	差額		
流動資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	7,978	6,435	▲ 1,543	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	7,978	6,435	▲ 1,543	
固定資産	有形固定資産	33,492,409	36,964,480	3,472,071	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	31,871,656	35,297,246	3,425,590	固定負債	90,573	79,599	▲ 10,974	
	建物	1,264,514	1,366,473	101,959	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 611,275	▲ 712,876	▲ 101,601	退職給与引当金	90,573	79,599	▲ 10,974	
	工作物等	4,145,607	4,288,611	143,004	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 3,178,093	▲ 3,274,974	▲ 96,881	負債の部合計	98,551	86,034	▲ 12,517	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	33,432,036	36,885,896	3,453,860		
建設仮勘定	30,728	0	▲ 30,728	正味財産の部合計	33,432,036	36,885,896	3,453,860		
その他の固定資産	7,450	7,450	0	負債及び正味財産の部合計	33,530,587	36,971,930	3,441,343		
資産の部合計	33,530,587	36,971,930	3,441,343						

財務諸表に関する特措事項等

○行政費用の物件費は、主に公園、児童遊園の維持管理に係る費用であり、令和4年度は宮前公園第2期部分の管理に係る委託費が増加している。
 ○行政費用のその他行政費用は、主に公園、児童遊園の新設拡充費及び改良費であり、令和3年度で宮前公園第2期部分の整備工事が完了したことから、令和4年度は減額となっている。
 ○行政収入の使用料及び手数料は、主に公園内の運動施設に係る使用料及び屋外広告物の許可手数料である。令和4年度は、新たに開設した宮前公園庭球場や尾久図書館内の売店部分の使用料等が増額となっている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○『荒川区花と緑の基本計画』に基づき、公園等面積55.2haを目指し、平成6年度に20.3haであった公園等の面積を着実に増加させ、令和4年度には45.3haとなった。なお、令和2年度末には、南千住浄水場跡地を、令和3年度末には、町屋二丁目公園拡張用地を、令和4年度末には、宮前公園拡張用地などを取得している。（土地開発公社による取得）</p> <p>○都電荒川線の沿線のバラを適切に維持し、美しい景観を創出するとともに、潤いと安らぎの空間を提供することができた。また、新型コロナウイルス感染症が収束する中で、バラの市を始めとする緑化イベントを通常の状態に戻しつつ、来場者が分散するよう工夫して開催し、多くの集客を図り、大きなPR効果が得られた。</p> <p>○区内に花と緑の空間を創出していくために、区民が主体となって行う花壇づくりを支援し、街の環境美化と区民のコミュニティの醸成を図った。なお、平成18年度に13箇所であった区民ボランティアが管理する「街なか花壇」は、100箇所にまで増加している。</p>
課題	<p>○『荒川区花と緑の基本計画』で目標に掲げている、公園等面積を確保するためには、引き続き、公園等を整備する必要がある。</p> <p>○整備工事の確実な実施に向け 工事の平準化を図る必要がある。</p> <p>○都電沿線バラの植栽数を増やすとともに、バラを区民とともに育てていくため、その担い手である「荒川バラの会」の活動をより一層充実させる必要がある。</p> <p>○「街なか花壇」は地域偏在があるため、花壇数や協力者の少ない地域には、更なる協力を呼び掛けるとともに、各団体、ボランティアの高齢化が目立ってきたため、若い世代によるボランティアへの参加を促す必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○公園等面積の整備目標の達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に進めるために、更なる用地の確保に努める。また、新設や改修に当たっては、地域の方々の意見も取り入れ、多くの区民に愛され利用される魅力ある公園づくりを進める。</p> <p>○各種補助金など財源を確保しつつ、確実に工事を進めるために、工事計画を立案するとともに、債務負担工事の活用も図りながら工期の平準化に努めていく。</p> <p>○都電沿線や公園等において積極的にバラを植栽するとともに、宮前公園等においてバラのイベントを開催することや、「荒川バラの会」の活動を通じて、バラを区内に拡げていく。さらに、バラを緑化推進のシンボルとしてPRし、区の観光資源や商店街の振興策としても活用を図っていく。</p> <p>○「あらかわ園芸名人」と「街なか花壇」、「荒川バラの会」の活動を連動させるとともに、町会等との連携も図り、若い世代によるボランティア活動への参加を促し、活性化を図っていく。また、防災スポット等のオープンスペースの整備に併せて「街なか花壇」の設置や町会との維持管理協定を締結することにより、身近な緑の確保することに併せ、災害時に必要な地域住民のコミュニティ形成にもつなげる。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
5年度	6年度	
重点的に推進	重点的に推進	心豊かな区民生活に寄与するために、公園等の整備を促進するとともに、官民協働により花と緑のまちづくりを推進する必要がある。また、地域の防災性向上のために、目標とする公園等の面積確保に向けて積極的に取り組む必要がある。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
都市計画公園用地取得事務	11-02-18	15,417	27,996	6,007	19,797	重点的に推進	重点的に推進	安心で快適な魅力ある街づくりを実現する都市計画公園の整備に伴う用地取得は、計画を実現するための重要な要素であるため、重点的に推進する。
屋外広告物事務	11-03-02	9,735	7,313	1,716	1,608	推進	推進	屋外広告物を規制することは、良好な景観の形成等に貢献する事業であるため、推進する。
みどりの条例関係事業	11-04-21	22,612	15,539	5,752	4,710	重点的に推進	重点的に推進	緑被率の向上と一人当たりの公園面積の拡大に向け、重要な事業であるため重点的に推進する。
都電沿線バラ植栽事業	11-04-22	25,640	26,593	17,964	21,150	重点的に推進	推進	区民の満足度も高く、観光の視点からも重要な事業であるため、重点的に推進する。
あらかわバラの市	11-04-23	11,399	15,216	4,340	9,335	改善・見直し	改善・見直し	バラの市の開催は、13回を数え、来場者数は安定してきているが、客層が限られてきている。これからは、もっと様々な世代の方が訪れて、より緑化の普及につながるようなイベントにするため、内容の見直しを行う。
区民主体の街なか花壇づくり事業	11-04-24	22,615	15,020	10,623	10,894	推進	推進	区民と協働して花と緑のまちづくりを進めるための重要な事業であるため、推進する。
花の公園整備事業	11-04-25	15,647	12,071	6,441	5,546	継続	継続	花と緑のまちづくりのモデルとなる事業であるため、継続して実施する。
公園管理事業	11-04-26	379,574	474,089	283,129	355,970	推進	推進	公園を快適に利用できるよう適正に維持管理する事業であるため、推進する。
児童遊園管理事業	11-04-27	119,627	122,825	75,870	86,423	推進	推進	児童遊園を快適に利用できるよう適正に維持管理する事業であるため、推進する。
公衆トイレ管理事業	11-04-28	38,868	27,694	23,212	14,267	推進	推進	トイレ利用者が快適に利用できるよう管理する事業であるため、推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
公園改良事業	11-04-29	36,754	66,300	58,790	121,742	推進	重点的に推進	公園の安全性や快適性等の向上を図る上で必要な事業であるため、重点的に推進する。
公園新設拡充事業	11-04-30	367,974	179,198	1,090,902	3,074,278	重点的に推進	重点的に推進	緑の拠点となる公園の整備は、緑の量的な充実に直接結びつく事業であるため、重点的に推進する。
児童遊園改良事業	11-04-31	29,301	17,946	23,342	22,245	継続	推進	児童遊園の安全性や快適性等の向上を図る上で必要な事業であるため、推進する。
児童遊園新設拡充事業	11-04-32	2,951	36,541	19,100	73,294	推進	推進	児童遊園の整備は、子育て支援策や街の防災性向上にも効果的な事業であるため、推進する。
公衆トイレ新設改良事業	11-04-33	2,108	2,180	—	—	推進	推進	バリアフリー新法を満たさない施設が存在することや経年とともに劣化していく施設であることから、安全性や快適性の向上を図る上で必要な事業であるため、推進する。
合計		1,100,222	1,046,521	1,627,188	3,821,259			